



9月
グラウンドを活用した貯留施設完成
久留米大学御井学舎内に貯留施設を整備しました。21,800㎡の貯水が可能に。浸水被害の軽減を図ります



市ゆかりの選手が世界で活躍
野球の牧原大成選手がWBC日本代表として世界一に貢献。柔道の古賀若菜選手のワールドマスターズ大会優勝など、市ゆかりの選手が世界で活躍しました

写真：吉日本業連盟提供



3月
中環状道路が全線開通
新合川2丁目交差点と十三部交差点を結ぶ全長1.3kmの道路が完成しました



3年ぶりの城島酒蔵びらき
8つの蔵元から40銘柄の酒が登場。2日間で約9万人が新酒を味わいました

2月
みんなに愛されて10周年
平成25年3月16日に筑後川で誕生したくっぴ。10周年を迎えた記念にアニバーサリーブックを作成しました



3月



記録的な大雨
市内全域に甚大な被害

7月



令和5年を振り返る 一体とな って 苦難に立 ち向かった1年

令和5年は、新型コロナウイルスが5類に移行し、にぎわいが戻りました。一方、観測史上最大雨量の大雨災害も。多くの力を結集して復旧を進めています。
◎広報戦略課
(☎0942・30・9119、FAX 0942・30・9702)



10日に線状降水帯が発生し、記録的な大雨が降り続けました。市内全域にレベル5「緊急安全確保」を発令。田主丸町竹野で土石流が発生するなど大きな被害が出ました



6月
国内最大規模の宇宙国際会議「ISTS」開催
世界中から宇宙工学などの研究者や企業が集まり、研究発表や討論が繰り広げられました。宇宙を身近に感じられる市民向けのイベント「めくるめく宇宙博」も同時開催

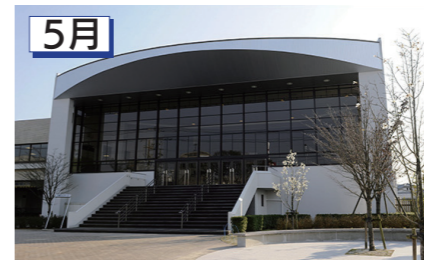


高良大社文書が国の重要文化財に
高良大社に伝わる古文書146通が古文書としては市で初めて指定されました。九州の歴史研究の上で重要なものと評価されました

写真：高良大社提供



4月
満開のつつじマーチ
4年ぶりの4月開催。参加者は満開のつつじとウォーキングを楽しみました



5月
石橋文化ホール60周年
昭和38年5月3日に石橋正二郎氏からの寄贈を受けて開館。「音楽の街・久留米」を支えています

11月
柔道の古賀若菜選手（南筑高校出身）にスポーツ大賞
モデル・俳優の翔さんがふるさと大使に就任

10月
ラグビーW杯で流大選手が日本代表副キャプテンとして活躍

9月
久留米南スマートインターチェンジ（仮称）の設置に向けた調査決定
久留米大グラウンド貯留施設完成
青峰小学校と高良内小学校の統合決まる
音楽プロデューサーの松隈ケンタさんがふるさと大使に就任

8月
大雨災害からの復旧進む
筑後川花火大会開催

7月
野球の牧原大成選手（福岡ソフトバンクホークス）にスポーツ功績賞
記録的な大雨で市内全域に大きな被害。田主丸町竹野で土石流発生

6月
宇宙技術および科学の国際シンポジウム（ISTS）福岡・久留米大会開催



6月
「高良大社文書」国の重要文化財に指定

5月
石橋文化ホール開館60周年
新型コロナウイルスが5類感染症に移行し、対策本部などの体制を縮小

4月
4年ぶり、春につつじマーチ開催
市議会議員一般選挙執行。市民の代表36人を選出

3月
くっぴ誕生10周年
中環状道路開通。新合川2丁目交差点から十三部交差点を結ぶ児童手当など、申請をオンライン化

2月
3年ぶりに城島酒蔵びらき開催
住民票の写しなどの証明書交付手数料にキャッシュレス決済導入

1月
新型コロナウイルス感染拡大で救急医療がひっ迫
ふるさと大使の鮎川誠さん逝去

主な出来事